

インターポート

兵庫教育文化研究所だより

No.124

2010年9月3日

発行所 兵庫教育文化研究所

〒650-0004

神戸市中央区中山手通 4-10-8

「第37回教育課程編成講座」 開催

「第37回教育課程編成講座」を六甲スカイヴィラ・六甲山YMCAにおいて開催し、県内各地より約560名が参加しました。(概要を兵教組ホームページ『兵教組ニュース』に掲載)

新学習指導要領の移行実施の中、子どもを中心にすえたゆたかな学びを保障するための教育課程の編成は、いっそう重要な課題となっています。この編成講座の成果を各学校現場の実践に生かし、第60次県教研において実践を報告し合い討議を深めましょう。

各分科会の講座内容と参加者の感想

◆後期講座

【日本語教育】

①日記・作文の書かせ方・とりあげ方／②説明的文章の指導の方法／③文法の授業

- ・作文であれ、文法であれ、自分の未知なる世界との出会いを大切にして授業づくりをしたいと思った。そこに人は感動し、自分の血や肉として成長していくのだと思った。
- ・説明文教材についての話が、目からウロコだった。2学期には新たな気持ちで説明文にとりくみたい。

【外国語教育】

①外国語活動の今日的課題／②感動を呼ぶ小学校外国語活動／③小中連携の今日的課題

- ・英語教育の意味、ねらいが共通理解できたことが良かった。「がんばらなくていい、無理しない」をベースに楽しんでいきたい。

【社会科教育】

①研究所員30年間の思いと伝えたいこと／②司馬遼太郎の歴史観を問う／③支部交流

- ・歴史観は個人それぞれ違うもので、押しつけてはならないというところに共感した。社会は、「資料(史料)をもとに判断する」学問だと思っている。そのことが聞けて良かった。

【算数・数学教育】

①PISA調査と数学的リテラシー／②空いた空間を楽しく脳トレ／③活用力を育む算数的活動

- ・楽しい算数の授業(パズル等)を学び、活用力の大切さがわかった。遊びの中で算数の力をつけること、子どもが楽しく学ぶことを目指したい。
- ・PISA型の意味や問題の傾向を知れた。ゲーム形式やパズル形式など、楽しく工夫されていた。

【理科教育】

①風とゴム／②葉脈標本／③ふりこのおもちゃ作り

- ・どの講座も楽しいものづくり実験を用意していただき、童心にもどって夢中になった。
- ・これらをいかして、子どもたちの心をつかみ、楽しい!わかった!なるほど!と感動のある授業づくりをしていきたいと思った。

【美術教育】

①作品交流／②感性を開く／③研究所員作品交流

- ・作品を実際に見ながらどう指導していったかを、具体的に聞けて大変参考になった。専門分野ではない私にもよくわかる話をたくさん聞けて喜んでいる。

【音楽教育】

①日本の伝統音楽について／②声の文化について／③自分の自然な声を見つける

- ・きれいな声を出すきっかけ、力を抜くコツ、これらを知れたことがうれしかった。
- ・箏や発声など実技を中心にしている、とても良かった。

【技術・家庭科教育】

①素材を生かしたものづくり～技術／②素材を生かしたものづくり～家庭科／③金属加工

- ・小学校でもできそうなことがあり、今後児童にやらせたいと思った。技術家庭科部会がこんなに楽しいとは知らなかったの、みんなにPRしたい。
- ・2度目の参加ですが内容も違って、感心させられっぱなしだった。感謝。

【保健・体育】

①薬物乱用防止教育について／②「体づくり運動」心拍数の学習／③学校保健の推進と展開

- ・なかなか知識を増やす機会がないが、こういう会で知識を増やしてこれからの教育にいかしていきたい。

【教育課程・総合学習】

①全国教研の還流・兵庫型教科担任制／②③新学習指導要領の問題点について（ワークショップ）

- ・兵庫型教科担任制をなぜ導入するのか、どのようにすればうまくいくのかを悩んでいたの、とても有意義な時間が過ごせた。
- ・発表が先進校のものだったのでとても興味をもつことができ、良かった。

◆前期講座

【自治的諸活動と生活指導】

①全国教研に参加して／②③しんどい子どもとどのようにむきあうか

- ・子ども、家庭、教師の実態に合わせて、子ども中心に寄り添っていきたいと思った。

【人権教育・多文化共生教育】

①全国教研リポーター報告／②歴史学習でのとりくみ／③同和地区のある学校でのとりくみ

- ・支部全体の同和教育や職場の仲間の意識向上についてヒントをたくさんいただいた。
- ・小グループでの話し合いは、他支部の先生とゆっくり話ができて良かった。講師先生の報告は授業と直結し、自分の授業を見直すいい機会になった。

【障害児教育】

①芦屋の取組／②全国教研リポート報告／③義務化から30年

- ・“分離は差別である”という一言が改めて心にしみた。共に生き、共に学ぶということは当たり前だということ、まずは教師がしっかりとした信念をもってとりくんでいかなければいけないと感じた。

【男女共生教育】

①基調報告と全国教研の報告／②気づきから実践へ／③参加型寸劇づくり

- ・「男女共生教育」の根本的な目標は、「人権学習」そのものであることが改めてわかった。
- ・CMづくりは大変だったが、意識を植え付けるにはいい教材だと思う。全国教研、実践報告、交流会等多くの情報交換ができた。

【食・環境教育】

①環境に関すること／②簡単、ペットボトルでつくる顕微鏡／③食育をめぐる話題

- ・顕微鏡づくりはとても興味深く、まさに目からウロコだった。リサイクル工作について考える機会になった。
- ・食の問題は、深刻なことになっていると改めて感じた。自分、子どもたち、社会のために、食育は広めていかなければいけないと思った。

【平和教育】

①小・中の実践／②ワークショップ／③子どもたちの太平洋戦争から今を見る

- ・平和教育の難しさ、そして大切さを改めて感じた。

【情報社会と教育】

①情報・メディア教育を市民性教育として編むための視点／②私が出会った3人の師匠／

③教科指導におけるICT活用の動向と今後の課題

- ・「情報教育」≡「コンピュータ」という認識があったが、図書館教育など様々な話も聞けて良かった。
- ・昨今の急速なデジタル化に対して、教育の中にある図書の必要性を再認識できた。

【評価・選抜制度と進路保障】

①全国教研の還流／②高校教育改革／③地区間交流

- ・県内の現状や課題がよくわかった。先進地域の様子は今後役に立つものとなった。
- ・兵庫県は広い！自分の学区に深い関わりがないことにいかに無関心であったかを知った。

【学校・地域における教育改革】

①②③全国教研の還流

- ・統廃合を中心に話し合いがすすんだが、我々教職員がどんなことを意識してとりくみをすすめたらいいか、大変参考になった。他のテーマでも生かせると思った。
- ・改めて地域、保護者との連携の大切さや学校が情報の発信元になる重要性を感じた。

【教育条件整備の運動】

①全国教研の還流／②③学校徴収金を考える

- ・普段考えることのない課題に触れることができ、大変勉強になった。
- ・教諭の方々との共働への可能性を感じた。